



千葉県高等学校PTA連合会

ちば高P連だより

第81号

〒263-0011 千葉県千葉市稲毛区天台町285
県総合スポーツセンター宿泊研修所内
TEL 043(255)0687 FAX 043(255)0681

URL : http://www.chikoupren.jp/
E-mail : chibakoupren@nifty.com



会長挨拶

県高P連会長 永井豊和
(千葉県立関宿高等学校PTA副会長)

令和元年度の千葉県高等学校PTA連合会の会長を仰せつかりました、千葉県立関宿高等学校の永井豊和と申します。よろしくお願ひします。
日頃より本連合会の活動にご理解ご協力賜り、深く感謝申し上げます。また、各単位PTA活動を通じて、青少年健全育成の推進に多大なるご尽力を賜り、心より敬意を表します。
さて、PTA活動の目的は家庭と学校の連携を密にし、さらには、地域との連携を図り、それぞれが担っている役割を果たしながら協力し合い、子ども達の健全育成を目指すことにあると考えます。各地区で行っている研究会等から各学校の取り組みを知り、課題を共有することも目的達成の一つの方策といえると思います。
大学や高校の入試改革にみられるように、教育改革が進む中、保護者と学校が一層協力することが求められています。とりわけ、大学入試は基準となっていたセンター試験が令和二年から大学入試共通テストに変わり、従来の方式に記述式が追加され、思考力、判断力、表現力を問う形式になります。今まで以上にこの三つの力を

培う事が各学校、家庭に求められます。
社会では働き方改革が進み、私たち親世代は正に、このことに直面しています。そこには、従来の働き方を一変する様相も呈されることもあり、各々学校では社会人としての考え方や生き方などを指導しているかと思えます。社会に出ると学生時代と社会人とのギャップに戸惑うことが多くあります。そこには親が指導役になり社会の仕組みを教えていく事が大切になります。子ども達とどれだけコミュニケーションをとれるかで社会への順応を備えることができるかと思えます。人間大人になっても日々学ぶ事があります。学びにはゴールはありません。今まで学んだ経験値を子どもに教える事は重要なことです。子どもとのコミュニケーションで今後の考え方を共有し一緒に考え進路へのサポートが出来るかと考えています。
次世代を担う子ども達が健全に安心して成長していくために、私たちが各々の役割を持って、活動することが重要かと思えます。
元号も変わり新しい年が始まりました。今後とも本連合会活動への

の積極的なご参加、ご協力をお願いいたします。
賜れば幸いに存じ申し上げます。

令和元年度 役員・理事紹介

Table with 3 columns: Position (会長, 副会長, etc.), Name, and Affiliation (関宿, 一宮商業, etc.)

顧問 Table with 3 columns: Position (前会長, 校長協会会長), Name, and Affiliation (花島和宏, 松戸六実, etc.)

Main table listing regional branches (千葉地区, 船橋地区, etc.) and their respective officers (筆頭理事, 理事) with names and affiliations.





令和元年度 総会報告

県高P連副会長 佐藤 啓之
(千葉市立稲毛高等学校校長)



A活動に御尽力いただいた各受賞者の皆様に、厚く御礼申し上げます。

総会は県高P連花島和宏前会長の挨拶から始まり、御来賓の皆様からの御祝辞や祝電の披露がありました。御多用の中、御出席いただきました御来賓の皆様、心から感謝申し上げます。議事に移り、平成三十一年度の各事業報告がなされ、会計監査報告でも適正と認められ承認されました。協議事項では、これまで開催していた「高P連研修会」が平成三十

新しい令和の時代を迎え、令和元年度千葉県高等学校PTA連合会定期総会が、令和元年六月五日(水)に千葉県教育会館大ホールにて開催されました。まず、総会に先立ち、表彰状受賞者四名、感謝状受賞者一七名への贈呈式が行われました。PT



学部心理学科准教授 小堀修様より、『令和時代の心のケア』という演題でお話しいただきました。落ち込んだ子どもが「うつ」にならない接し方や、避けなければならぬ対応、親が抱え込まず誰かに手伝ってもらおうコツ、など、ストレスを抱え込みやすい現代に親として多感な子供とどう向き合うべきかを具体的にお聞きしました。また、リアルタイムで会場からスマートフォン等を使って質問を受け付ける手法は斬新で、たいへん勉強になりました。

最後に、永井新会長のもと、役員・理事・事務局が手を携えて、子どもたちのために一丸となって頑張りますので、一年間よろしくお願ひ致します。

この度千葉県高等学校PTA連合会より表彰状、並びに感謝状を受賞させていただき、私自身は勿論ですが、佐倉西高の校長先生にも大変喜んでいただきました。

思い起こせば全国大会で司会のお手伝いをさせていただき、PTA会長になった一年間は筆頭理事校として印旛地区の合同研修会を主催したり、県高P連の研究集会では提案校として生徒の地域活動の紹介をさせていただいたり、佐倉西高として様々な活躍の場を与えていただいたことに感謝しております。

千葉県高等学校PTA連合会の役員も事務局のサポートに助けられながら、熱い仲間と一年間楽しく活動することができました。本当に出会いは宝です。そして県高P連の総会で、小学校からの長きにわたる私のPTA活動の最後の日を受賞という形で締めくくることが出来たことに感謝します。

敬遠されがちなPTAですが、私にとっては自分を成長させてくれた大切な時間となりました。ありがとうございました。

ありがとうございます。ありがとうございました。

平成三十一年度の千葉県高等学校PTA連合会の会長を務めさせていただきます。千葉県立松戸六実高等学校PTA副会長

この度千葉県高等学校PTA連合会より表彰状、並びに感謝状を受賞させていただき、私自身は勿論ですが、佐倉西高の校長先生にも大変喜んでいただきました。

思い起こせば全国大会で司会のお手伝いをさせていただき、PTA会長になった一年間は筆頭理事校として印旛地区の合同研修会を主催したり、県高P連の研究集会では提案校として生徒の地域活動の紹介をさせていただいたり、佐倉西高として様々な活躍の場を与えていただいたことに感謝しております。

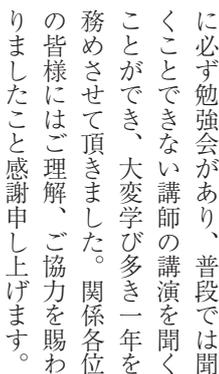
千葉県全体の発展につながるのだと考えております。連綿と受け継がれてきた伝統や、新しい文化、これからの新時代への挑戦など、様々な発想や伝達を展開されることにPTA組織の重要性を改めて感じしております。そして、私自身が一番勉強をさせていただいたと実感しております。関東、全国、総会など千葉県の代表として三名の副会長、事務局の皆様とともに出席をして参りました。各会議の中に必ず勉強会があり、普段では聞くことのできない講師の講演を聞くことができ、大変学び多き一年を務めさせて頂きました。関係各位の皆様にはご理解、ご協力を賜わりましたこと感謝申し上げます。

受賞挨拶

県高P連前監事 徳永 由美子
(千葉県立佐倉西高等学校PTA会長)

退任挨拶

県高P連前会長 花島 和宏
(千葉県立松戸六実高等学校PTA副会長)



関東
高P連大会
参加報告

埼玉大会に参加して

県高P連副会長 石井英樹
(千葉県立一宮商業高等学校PTA会長)



記念講

演は、タレントの向井亜紀氏による「夢が生きる力になる」でした。



第六十五回関東地区高等学校PTA連合会大会埼玉大会が七月十二日、十三日の二日間にわたりメインテーマを「絆を深め、新しい時代を担う子どもたちを育てよう」令和の夏、学び続けるPTAの熱い風が吹く」と題して開催されました。

梅雨の肌寒い天候の中、開催地の埼玉県さいたま市大宮ソニックシティは、七県約二千人のPTA会員で埋め尽くされました。私は、県高P連の副会長も兼任しているため、前日からの参加となりました。

大会一日目、地元高校生の吹奏楽部や合唱、ダンス等のアトラクションの後に全大会が行われました。

りで子育て応援！」をスローガンに活発な活動が報告されました。千葉市立千葉高等学校は「高校時代の家庭教育について」をテーマにした内容でした。

失敗せずに百点満点を目指してサポートする親と、その結果、自分から動かない子供たちが多くなっている現在の優しすぎる日本社会に問題提起がされました。そして、自主自立の校訓の市立千葉高でのPTA活動は、体験を重ねる場を提供し失敗を失敗と考えず、成功するための方法を理解する経験にとらえ、親の価値観をあてはめないことの大切さを話されました。中学校までと違い、高校では先生・子どもを信頼し、求められたら助けられる親でありたい。そのためにも親も学ぶ、子と共に育つPTAでありたい。以上のような報告がなされました。

初めて大会に参加させて頂き、PTAとしての考え方が広がった有意義な大会でありました。今回の経緯を今後に生かしていきたいと考えています。

大会二日目は分科会が行われ、協議テーマ「家庭教育とPTA」について二校から発表がありました。栃木県立矢板東高等学校・同附属中学校は「中高一貫 子供と歩むPTA」のテーマに沿い、幅広い地域から集まる多様な生徒に対するPTA活動が発表されました。支部PTA及び、PTA学習会を開き、「家庭教育は全ての教育の原点」として、「保護者同士の繋が

全国
高P連大会
参加報告

京都大会に参加して

県高P連副会長 茂手木 勝浩
(千葉県立天羽高等学校PTA会長)



「ロームシアター京都」で行われアトラクションでは京都府立工業高等学校吹奏楽の皆さんの演奏が披露され、集まった方々は短い時間でしたが聴き入っていました。

京都大会のシンボルマークや、ポスターの作成は京都府内の生徒がデザインしたもので「はんなり」したイメージは花で、「未来」「受け継ぐ」は伝統工芸の京組紐をモチーフに表現し舞妓さんのあいさつ姿をおもてなしの心を大切にす

第六十九回全国高等学校PTA連合大会が京都府で八月二十二、二十三日と二日間の日程で開催されました。京都大会のメインテーマは「kyoから！未来を拓く」受け継ぎ、創る新たなストーリーでした。この「kyoから」には京都の地から、大会の今日から、共に協力して、(家庭)教育から等の思いが込められているそうです。「未来を拓く」にはこれまでも蓄えてきた財産を元に、子ども達の未来や今後のPTA活動を創り上げるきっかけとなる大会にしてほしいと願い、テーマとして設定されたそうです。

大会の会場は「京都市勧業館みやこめっせ」とその向いにある、

令和元年度表彰者

●全国高P連表彰

- ★個人
 - ・花鳥 和宏(松戸六実高等学校)
 - ・西本 達也(大網高等学校)
 - ・塗谷 和男(安房高等学校)
- ★団体
 - ・県立姉崎高等学校

●関東地区高P連表彰

- ★個人
 - ・花鳥 和宏(松戸六実高等学校)
 - ・福岡由美子(千葉工業高等学校)
 - ・徳永由美子(佐倉西高等学校)
- ★団体
 - ・県立姉崎高等学校
 - ・県立松戸六実高等学校
 - ・県立佐倉西高等学校
 - ・県立茂原樟陽高等学校



受賞者の声



全国高P連会長表彰団体を受賞して
県立姉崎高等学校PTA会長 塩谷 宏枝
(千葉県立姉崎高等学校)

全国高等学校PTA連合会大会
京都大会において、会長表彰(団体)をいただきました。ともに活動に携わった本校PTA関係者の皆様のお陰と心より感謝申し上げます。

昨年の関東地区高等学校PTA連合会大会栃木大会でも発表させていただきましたが、子どもたちのために、子どもたちと一緒に、学校と協力して活動することによって、保護者同士の・保護者と学校の・そして保護者と子どもたちの絆を深め、コミュニケーションを深めることこそ、高校教育の理解を深めることだと思います。

更に、「できるときに」「できる人が」「できる範囲で」行うことに参加しやすい明るいPTAにするために取り組んでいきます。

末筆ではございますが、県高P連の益々のご発展を心より御祈念申し上げます、お礼の言葉とさせていただきます。

全国高P連表彰を受賞して

県高P連前副会長 塗谷 和男
(千葉県立安房高等学校)

第六十九回全国高等学校PTA連合会大会京都大会の席上で、会



最後になりましたが、本会と各単Pの益々の発展と、会員の皆様のご多幸をご祈念申し上げます、結びといたします。本当にありがとうございます。

関東地区高P連会長表彰個人を受賞して
県高P連前会計 福岡由美子
(千葉県立千葉工業高等学校)

この度は、関東地区高等学校PTA連合会埼玉大会において表彰していただき、誠にありがとうございます。正直なところ、私のような未熟者がこのような表彰を受けることは意外でした。

例えば、私がPTA役員として活動するようになったのは、今年三月に高校を卒業した娘が生後四ヶ月の時の、長女の小学校入学式後の役員決めが始まりでした。「子どもたちのために私に出来ることがあれば」という思いで役員をさせていただき、十八年の月日が流れました。長い間続けてこられたのも、今回の受賞も、先生方や地域の方々にご指導ご鞭撻をいただいたこと、保護者の協力、そして家族の支えがあつてこそだと思います。

今後は、この表彰を心の支えとして、また心の糧としてこの榮譽に恥じぬよう精進努力する所存です。最後に、千葉県高等学校PTA連合会の益々のご発展を心から祈念申し上げます、御礼の言葉とさせていただきます。

広報誌広葉のお礼

第六十九回全国高等学校PTA連合会大会京都大会、第六十五回関東地区高等学校PTA連合会大会埼玉大会において、単P広報誌の展示に際し、百二十一校のPTAから応募がありました。

役員会で審査した結果をご報告いたします。

全国大会

- ・県立東金高等学校
- ・県立市原八幡高等学校
- ・関東地区大会
 - ・県立小金高等学校
 - ・県立松戸南高等学校
 - ・市立銚子高等学校



▲全国大会掲示のようす



▲関東大会掲示のようす

	 松尾高等学校 明治42年6月26日 (1909年)	❖ 創立百十周年 ❖		 佐倉高等学校 寛政4年月日不明 (1792年)	❖ 創立百二十周年 ❖	令和元年度 周年校 紹介
	 流山高等学校 昭和44年4月1日 (1969年)	❖ 創立五十周年 ❖		 松戸高等学校 大正8年4月19日 (1919年)	❖ 創立百周年 ❖	
	 清水高等学校 大正8年4月2日 (1919年)	❖ 創立百周年 ❖		 市立稲毛高等学校 昭和54年4月17日 (1979年)	❖ 創立四十周年 ❖	令和元年度 周年校 紹介
	 沼南高等学校 昭和54年4月14日 (1979年)	❖ 創立四十周年 ❖		 泉高等学校 昭和54年4月1日 (1979年)	❖ 創立四十周年 ❖	

令和元年度 地区別研究集会

県内12地区で「地区別研究集会」が下記日程にて開催されます。

地区	開催日	会場	担当校	研修会内容
千葉地区	12/3(火)	三井ガーデンホテル千葉	市立千葉	①講演「パラリンピックに力をもらおう～勇気、強い意志、インスピレーション、公平」 秀明大学学校教師学部教授 秀明八千代中学校校長 富谷 利光氏 ②研究発表
船橋地区	10/30(水)	船橋市勤労市民センター	船橋古和釜	①講演「すべては子どもたちのために～親子関係・健康の観点から～」臨床検査技師 小原 強氏 ②研究討議
市川地区	12/3(火)	千葉商科大学	市川 昂	①講演「千葉商科大学の考える実学教育について」千葉商科大学副学長 榎岡 源一郎氏 「これからの社会に必要な人材と入試改革について」千葉商科大学入学センター長 出水 淳氏 ②PTA活動報告
松戸地区	11/6(水)	聖徳大学	市立松戸	①講演「青年期の心の理解と支援」聖徳大学心理・福祉学部長 山口 豊一氏 ②研究発表
東葛飾地区	11/29(金)	さわやかちば 県民プラザ	関 宿	①研究発表
印旛地区	11/29(金)	国立歴史民族博物館	佐倉 南	①講演「小さな学習塾から見える教育と社会」～学校と家庭の間について～ 学習塾良学舎主宰 斉田 直実氏 ②PTA活動報告
東総地区	11/1(金)	ヒューマンプラザ黄鶴	旭 農業	①講演「今日の環境問題について」東京大学大学院農学生命科学研究課 教授 丹下 健氏 ②PTA活動報告
山武地区	11/9(土)	国民宿舎 サンライズ九十九里	九十九里	①講演「九十九里、浜の文化～九十九里町を中心に～」九十九里郷土史研究会副会長 齊藤 功氏 ②研究協議
長夷地区	11/29(金)	県立茂原樟陽高等学校 文化ホール	一宮商業	①講演「楽しいコミュニケーションを考えよう！～子供のネットトラブルを防ぐための3つの対策～」LINE(株)オフィシャルインストラクター 坂井 陽介氏 「電子決済の今後」LINE Pay(株) 渡辺 宏一郎氏 ②PTA活動報告
安房地区	11/1(金)	県立館山総合高等学校 会議室	館山総合	①研究討議「単位PTA活動と学校の関わり方について」 ②研究発表「ふくしま学宿」福島への研修をとおして、子ども、親と震災との関わり方を考える
君津地区	11/29(金)	ホテル千成	天 羽	①講演「ディズニーの成功と人材育成」(株)シンコー警備保障取締役会長 竹内 昭氏 ②研究討議
市原地区	11/29(金)	五井グランドホテル	市原八幡	①講演「一人一人に寄り添ったコーチング」～アンガーマネジメントコーチングの手法紹介～ and Cs代表 文部科学省認可生涯学習開発財団認定マスターコーチ 藤田 潮氏 ②PTA活動報告

令和2年度 第66回関東地区高等学校PTA連合会大会 開催県 群馬県高等学校PTA連合会の紹介

「つる舞う形」の群馬県。群馬にゆかりのある方ならおそらくご存じの「上毛かるた」の「つ」の読み札です。群馬県は五つの県と隣接し、羽を広げた鶴に似ているような形をしています。その面積は約六千四百km²(千葉県の約一・二倍)、人口は約百九十五万人(千葉県の約三分の一)です。(平成三十年十月)

群馬県高等学校PTA連合会の概要を説明します。現在、加盟校は公立高校(中等教育学校二校を含む)六十八校、私立高校十二校、県立特別支援学校一校の八十一校です。すべての公立高校・中等教育学校、私立高校が加盟しています。会員数五万二千八百二十二人です。役員組織は、会長、副会長七名(単位PTA会長六名、校長一名)、理事二十八名(単位PTA会長九名、校長十九名)、監事二名(単位PTA会長)からなります。

今年度の主な活動については、次のようになります。

六月七日(金)から八日(土) 渋川市の伊香保温泉ホテル天坊で

「つる舞う形」の群馬県。群馬にゆかりのある方ならおそらくご存じの「上毛かるた」の「つ」の読み札です。群馬県は五つの県と隣接し、羽を広げた鶴に似ているような形をしています。その面積は約六千四百km²(千葉県の約一・二倍)、人口は約百九十五万人(千葉県の約三分の一)です。(平成三十年十月)

群馬県高等学校PTA連合会の概要を説明します。現在、加盟校は公立高校(中等教育学校二校を含む)六十八校、私立高校十二校、県立特別支援学校一校の八十一校です。すべての公立高校・中等教育学校、私立高校が加盟しています。会員数五万二千八百二十二人です。役員組織は、会長、副会長七名(単位PTA会長六名、校長一名)、理事二十八名(単位PTA会長九名、校長十九名)、監事二名(単位PTA会長)からなります。

今年度の主な活動については、次のようになります。

六月七日(金)から八日(土) 渋川市の伊香保温泉ホテル天坊で



写真 1

宿泊の総会を行い、今年も約五百名が参加しました(写真1)。講演会の講師は、天達武史氏(昨年は池谷裕二氏)にお願いました。十月には、県内を四ブロックに分けて、それぞれ地区ごとの研究会集会を開催します。担当高校を中心に各地区の学校が一室に会して、研究協議、講演会、高校生の意見発表など、充実した会となっています。昨年度、四地区の参加者は延べ約六百五十名でした。

そして、十一月には、前橋市の前橋テルサを会場に、群馬県高等学校PTA指導者研究会を開催します(写真2)。開会行事は、会長挨拶、県教育長及び県高等学校長協会会長の祝辞、県功労者表彰(昨年、表彰状六十二名・感謝状八名)を行い、その後は講演会(今年の講師はドリアン助川氏、昨年は山田雅人氏)を行い、昼食後、午後は、四つの協議により研究協議を行います。四つの各ブロックからひとつの高校が提案発表を行い、会場からの質疑応答、講師からの指導講評をいただきます。例年、全県から約四百五十名が参加します。

また、マナーアップ運動として、全県下一斉に、登校時を中心に交通安全指導を年間四回、PTAと学校が実施しています。

そして、関東大会、全国大会等への参加など、積極的にPTA活動を行っています。

来年の関東大会は群馬県で開催します。七月三日(金)に全体会、講演会を、翌日に五つの分科会を開くこととしています。会場は、群馬コンベンションセンター(Gメッセ群馬・高崎駅東口徒歩約十五分)を会場に二日間開催する予定です。たくさんの方の来場をお待ちしています。

(群馬県高等学校PTA連合会)



写真 2

令和元年度 事業計画

31年 4月12日	会計監査、第4回役員会	総合スポーツセンター 宿泊研修所	10月中旬	広報誌「ちば高P連だより」 第81号発行	
元年 5月10日	役員選考委員会、第5回役員会、新旧 理事会	ホテルプラザ菜の花	10月23日 ~24日	関東地区高等学校PTA連合会 第1回役員会・委員会	ホテル天坊
6月5日	表彰状・感謝状贈呈式、定期総会、講 演会	千葉県教育会館	11月1日~ 1月7日	各地区列車内一斉指導	各地区
6月22日 ~23日	全国高等学校PTA連合会 定時総会	東京ガーデンパレス	11月22日	第55回千葉県高等学校PTA研究集会	千葉県教育会館
6月28日	第1回役員会・理事会	高P連事務局	冬季休業間	各地区冬季校外巡回指導	各地区
7月11日	関東地区高等学校PTA連合会 総 会、大会運営会議	パレスホテル大宮	2年 1月下旬	第23回英語・日本語弁論大会(後援)	
7月12日 ~13日	第65回関東地区高P連大会埼玉大会、 表彰式	大宮ソニックシティ	2月8日 ~9日	全国高等学校PTA連合会 全国会長・事務局長研修会	東京ガーデンパレス
夏季休業間	各地区夏季校外巡回指導	各地区	2月14日	関東地区高等学校PTA連合会 第2回役員会・委員会	前橋テルサ
8月21日	第69回全国高P連大会京都大会 前日会議	京都ホテルオークラ	2月下旬	第3回役員会・理事会	総合スポーツセンター 宿泊研修所
8月22日 ~23日	第69回全国高P連大会京都大会、表彰 式	京都市勤業館 みやこめっせ	2月下旬	広報誌「ちば高P連だより」 第82号発行	
9月1日~ 12月20日	各地区研究集会	各地区	4月上旬	会計監査、第4回役員会	総合スポーツセンター 宿泊研修所
10月12日 ~13日	全国高等学校PTA連合会 第1回全国会長・事務局長連絡会	大阪ガーデンパレス	5月上旬	役員選考委員会、第5回役員会、新旧 理事会	ホテルプラザ菜の花
10月18日	第2回役員会・理事会	総合スポーツセンター 宿泊研修所	6月上旬	表彰状・感謝状贈呈式、定期総会、講 演会	千葉県教育会館